

# 第十三回農業戦略本部

平成31年3月8日

## 会議録

場 所	市役所 10階 委員会開催室
参加者	参加者 : 市長、農業委員会 会長、山形市農業協同組合 代表理事組合長、山形農業協同組合 代表理事専務、女性農業者、やまがた農業支援センター 専務理事、山形大学農学部 教授 事務局 : 農林部長、農政課長、農政課課長補佐、農政企画係長、営農改善係長、農産係長、担い手育成係長、主幹、主事 オブザーバー : 山形市農協 経済部長、山形農協 営農経済部長、全農監査役

### ○市長より

平成31年3月議会定例会が開催されており、平成31年度山形市予算案の審議が行われております。更に「健康医療先進都市」の実現に向けた取組を加速させるため、「食」を支える山形の農業は大変重要であると考えております。今後とも戦略本部を核としながら、さらなる農業の振興を図ってまいりたいと考えておりますので、皆様には、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本日は、『平成31年度山形市予算案について』、『山形農業振興地域整備計画の総合見直しについて』の2つの事項について報告させていただきます。

討議事項としては、『山形市農業戦略本部の取組状況と今後について』ご議論いただければと思います。皆様には、それぞれのお立場から、さまざまなご意見を賜りますようよろしくお願い申し上げます。以上、どうぞよろしくお願いいたします。

### 1 議題

#### 【報告事項】

- 『平成31年度山形市予算案について』
- 『山形農業振興地域整備計画の総合見直しについて』

#### 【討議事項】

- 『山形市農業戦略本部の取組状況と今後について』

---

#### 【報告事項】

- 『平成31年度山形市予算案について』
  - 農政課長より、資料に基づき説明があった。

- 『山形市農業振興地域整備計画の総合見直しについて』
  - 農政課長より、資料に基づき説明があった。

## 【討議事項】

### 『山形市農業戦略本部の取組状況と今後について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

- ・戦略農産物の選定については、品目ごとの成果の検証を行い着実な振興を図る。
- ・中山間の振興については、鳥獣被害を受けない適地適作の作物を検討し、実証していくことが重要となる。
- ・園芸大規模団地の整備については、土地利用型作物としての作物検討等が必要となる。
- ・施設機械新たな投資への補助事業については、ICT活用を園芸大規模団地に導入することで省力化できる一方、ICTを利用する側の技術に対する知識も重要となる。
- ・食農教育の充実については、幼少期からの農業体験を充実させ、学校教育の中で取り組める仕組みづくりが必要と感じる。
- ・イベント開始や農産物直売施設等の整備については、山形農協で新たにオープンする直売所により、小規模農家が継続できる環境が整備できる。
- ・JAによる大規模団地への新規就農者受け入れについては、新規就農者の受け入れは進んでいるが、生産から販売までの具体的なプランを積極的に情報提供することでより担い手を呼び込むことができる。
- ・鳥獣被害については、より実効性のある取り組みが必要と感じる。

## 【討議事項】

- ・議論内容に配慮し、今後の戦略本部の取組に活かしていく。
- ・次回本部会議において、小規模農家の役割と必要な施策について討議する予定であります。